

10/31  
日曜

# TPP「慎重審議を」66%

世論調査 駆け付け警護反対57%

共同通信社が二十九、三月に実施した全国電話世論調査によると、環太平洋連携協定（TPP）の承認案と関連法案について、「今国会に」だわりず慎重に審議するべきだとの回答が

月の73・2%より6・7%減ったが、慎重審議を求める声の根強さが浮き彫りになった形。与党は十一月一日の衆院本会議でTPP承認案を採決し、衆院を通過

は必至で、日程への慎重論も出ている。

「今国会で成立させるべきだ」は17・7%にとどまつた。「成立させる必要はない」は10・3%だった。

安倍晋三首相の一八年九月までの自民党総裁任期延長に対する賛否では、「延長

する陸上自衛隊の部隊に、安全保障関連法に基づく「駆け付け警護」の新任務を付与する」とには57・4%が「反対」と答えた。

内閣支持率は53・9%で、前回の55・7%から1・8%の微減となつた。不支持率は33・2%。

（10）10年東京五輪・パラリンピックの競技会場計画について尋ねたところ、「見直すべきだ」が72・0%に達した。

政党支持率は自民党40・9%、民進党7・8%、公明党5・7%、共産党3・9%、日本維新の会3・0%、自由党0・6%、社民党1・1%、日本の「こう差」は正に向けた区割り見直しに関して、57・6%が新しい区割りを適用する前の衆院選の実施に反対した。

できるようにならない方がよい」が51・8%。十一月に

山口県で予定する首相とブーチン・ロシア大統領との会談などを通じ北方領土問題が解決に向かうかを聞く

民進党が国政選挙で共産党などとの共闘を続けることの是非については、47・6%が「続けた方がよい」と思わない」と答えた。「続けた方がよいと思う」は37・2%。

（10）10年東京五輪・パラ

## 世論調査結果詳報

(数字は%、カッコ内は前回9月17、18両日調査)

問1 あなたは、安倍内閣を支持しますか。

支持する	53.9(55.7)
支持しない	33.2(30.0)
分からぬ・無回答	12.9(14.3)

問2 (問1で「支持する」と答えた人に聞く) 支持する最も大きな理由をお答えください。

首相を信頼する	9.3(12.9)
自民党、公明党の連立内閣だから	16.2(10.4)
首相に指導力がある	13.5(13.8)

経済政策に期待できる	12.4(10.9)
外交に期待できる	7.0(11.7)
政治改革に期待できる	1.1(3.9)

税制改革に期待できる	0.5(0.2)
行政改革に期待できる	1.0(1.2)
ほかに適当な人がいない	37.8(33.5)

その他	0.8(0.9)
分からぬ・無回答	0.4(0.6)

問3 (問1で「支持しない」と答えた人に聞く) 支持しない最も大きな理由をお答えください。

首相が信頼できない	13.5(15.4)
自民党、公明党の連立内閣だから	15.2(12.5)
首相に指導力がない	1.4(1.7)

経済政策に期待が持てない	28.1(28.6)
外交に期待が持てない	4.5(4.7)
政治改革に期待が持てない	7.3(9.6)

税制改革に期待が持てない	9.4(6.0)
行政改革に期待が持てない	3.1(5.1)
首相の人柄が好きになれない	9.7(10.1)

その他	7.0(5.5)
分からぬ・無回答	0.8(0.8)

問4 あなたは、どの政党を支持

しますか。

自民党	40.9(41.2)
民進党	7.8(9.9)
公明党	5.7(3.1)
共産党	3.9(3.7)
日本維新の会	3.0(3.2)
自由党	0.6(0.3)
社民党	1.1(1.1)
日本のこころ	0.1(0.2)
その他の政党・政治団体	0.3(0.1)

支持する政党はない

分からぬ・無回答

問5 政府は、T P Pの承認案と関連法案を今国会で成立させる方針です。あなたはどう思いますか。

今国会で成立させるべきだ

今国会にこだわらず慎重に審議するべきだ

成立させる必要はない

分からぬ・無回答

問6 昨年成立した安全保障関連法で、P K Oに参加する自衛隊員が武装集団に襲われた国連職員らのいる場所まで行き、武器を使って助ける「駆け付け警護」ができるようになりました。あなたは、南スーダンに派遣されている陸上自衛隊の部隊にこの任務を付与することに賛成ですか、反対ですか。

賛成

反対

分からぬ・無回答

問7 安倍晋三首相の自民党総裁としての任期は2018年9月までです。あなたは、安倍首相の党総裁任期を18年9月以降も延長できるようにすることをどう思いますか。

延長できるようにした方がよい

延長できるようにしない方がよい

分からぬ・無回答

問8 衆院議員の任期は12月で半分の2年が経過します。あなたは、次の衆院選の時期はいつごろがよいと思いますか。

今年中

来年早々	13.2
来年の春から夏の間	30.3
来年秋から年末の間	12.2
再来年	24.9
その他	0.7
分からぬ・無回答	12.7

問9 衆院の「一票の格差」を巡り、最高裁判所が憲法に違反している状態と判断したのを受け、現在小選挙区の区割りの見直し作業が行われています。あなたは新しい区割りが適用される前に衆院選を行うことをどう思いますか。

行ってもよい

行うべきでない

分からぬ・無回答

問10 安倍首相はロシアのプーチン大統領と11月のペルーでのアジア太平洋経済協力会議(A P E C)首脳会議で会談し、12月には山口県で会談します。あなたは、一連の首脳会談を通じて、北方領土問題が解決に向かうと期待しますか。

期待する

期待しない

分からぬ・無回答

問11 あなたは、民進党が今後の国政選挙で、共産党などとの共闘関係を続けた方がよいと思いますか。

続けた方がよいと思う

続けた方がよいと思わない

分からぬ・無回答

問12 あなたは、東京五輪・パラリンピックの会場計画を見直すべきだと思いますか。見直すべきでないと思いますか。

見直すべきだ

見直すべきでない

分からぬ・無回答

▽調査の方法 全国の有権者を対象に29、30両日、コンピューターで無作為に発生させた番号に電話をかけるR D D(ランダム・デジット・ダイヤリング)法で実施。福島、鳥取両県の一部地域を調査対象から除いた。実際に有権者がいる世帯にかかったのは1456件、うち1011人から回答を得た。